

10.4 「全集会」を解体し、行方不明者を「収拾策」
シナリオ上→「シナリオが発生する」→「上解除
→努力→「正義化」→「再構築」粉碎せよ。

和泉共子
Tel 3322-9414

(四三九)

お金儲の「アモモ」、「蟹男」にしてある旨を幾々ほめさせておきたい。新聞社が何の圖で、結婚に喜びつつも生れを断る女の毒殺を、自己の報道に昇るするだけに、何うつうつうむせむせと犯人自らを説明させ、自らの體大で出来させて一回、一方一水とは、あたかも相對的属性を有して二に三に見えていゝ所が、当讀者は行間から其大化一義化に付し得立ち立すべきはなく國がお主導的運営とは全く

集って全国某處へロドロアロナーナンチヒザ
学生大會スル講演全其の裏面的成る。
レーベル化するに織み出。之に随のみに出。之に
我々は之に最初の取組で断解し、その他の
当國の民族政策を諷刺させ、不斷に敵
の出兵を是において指揮せねばならぬ。

・ 10・4年半ニ掛けて、ついに同日二年
がれたのを

に於ける事は、とての魔王改革一派化
断續じてのローリャー一派解説じて
講じて、我々は、この事に何を薦
めさせたか。我々は自分自身を
せし生産性を認めて大いに其へ
し令発達する事に意を用ひて、しかもに無
能なる御遺言は全英ヨリ出で因り得難可也
問題は解決する事の如く皆元一派の義に、
あらゆる暴力的手段を厭むて之を。そしてそ
の結果を以て、「全英協会」なるものに歸け
たりて、この問題が決着したのである。

日、4「全学集会」による闇が、
当院は同日、4「全学集会」によるものと前
進するのみならぬ。これは国大・昭和大斗争
式にしたるところによつて、10、10→10、21→11
佐ト音楽禁止への前進的契機が切られ
のであり、成斗街大闘争の年となつた。

当時は間もなく、千「全学連合」なるものと前
進するのみならぬ。これは國々・洲日本工斗等
等々強大な組織として、我々の手に争ひ
た事による國家能力の損失とそれへの懼
懼と(自己の社会的影響から登場していくの懼
懼)にあらう。この日連もさういふ一場
での相手と代々同一民族の「の項目」であるも
のを無視して全学連合と対抗とアーローでき
る事が、我々は日本の「の項目」問題者を一切
の困難解消をも成し得なかつてことによつ
てになり、そのようなものが当局者やら提出
される事に際しては断固としてこれを粉碎す
る。今現期の政局に參り我々はどうするのか
日本情では自らぐるしく困惑してしる。西独
マルク切上げにならぶ民衆と自民院の川連
立派、依然としてオーバルを守つてゐるカリス
ト教民主同盟との大連立は、西独の可憐は西
歐の動搖をもたらす。一方、米・ソの地下核更
駆に表われてきるし前の核再生代(観察
じはつらはるに……そして本體では佐土訪水

の全政事權を握うことには勿論、不可欠でありたとするならばひのうぢ第一戰役が指定

されねばならぬ。一つには全国が実業

· 明人詩多勝利 ·

又丁沙ニル

10 · 4

10·8 全國全農委政治總會

卷之二

全ての和泉の

卷之二

とを用意する事である。即ち我々の斗争は、
あり、「近代化」奨励の主導は他に移さう
とする英國のものであることを見抜き、「國家
のより好まずの幻想」の下への空挺であるこ
とを行おうとする日本へ「民衆を導かせる事

は自己の領域に於ける問題の発化であり街頭
投票の内容が訂正で裏書きする事であり、その

三等で上級の官僚たる英國をも見ておいたので、その中からうり入学者たる軍事官を市民社会

に作り上げることである。もう尊い者との組合は寺で、それからうつす晴て二重生のノーブ豊陽

してくるのであるが今から目的意識的に追求

してある「いと」「達哉」期に自然発生性に再

隠し方、十一種類に終ってしまう。

即ち、金利の上昇は、金利の上昇率と並んで、一般的に、元利化している路線をへて地図上に示されて

結合させるものでなければならぬ。産別全因

総括（全日本競争、全国反戦）上九（）山地地区

開式会（地区共斗）へ参加して毎回も必ず参加する。この会は毎年秋の日曜日

第一威儀として权力奪取を前草的に自指する

の位置が左側にあります。これは右側の筋肉

者は自己の生産量におけるストライキを拒むべく二かるべき事件に居る。テナントの方等は

日本に赴き、至る所でと親交して、何處かの政治家や、文豪たちと親交を結んでいた。

いを筋頭実力主義として行なうばかりなら、

これは一般的に、ルート斗争の延長線上にはない

いとしーーーと泣は二サレと隠されておかねは
ゆうゆう少佐であつた。

卷之三

卷之三